小6 社会 歴史（開国～明治・大正）一問一答（11問）　版Aの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 薩摩藩の出身で、明治政府の中心となって廃藩置県や地租改正などの改革を進めた人物はだれか	大久保利通
(2) 幕府の代表として西郷隆盛と話し合い、江戸の町を戦火から守った人物はだれか	勝海舟
(3) 1853年に黒船を率いて浦賀に来て、日本に開国を求めたアメリカの使者はだれか	ペリー
(4) 明治政府が群馬県につくった、生糸をつくる官営の工場を何というか	富岡製糸場
(5) 『学問のすゝめ』を書き、人はみな平等であることや学問の大切さを説いた人物はだれか	福沢諭吉
(6) ドイツの憲法を学んで憲法づくりの中心となり、初代の内閣総理大臣になった人物はだれか	伊藤博文
(7) 日露戦争の日本海海戦で、連合艦隊を率いてロシアの艦隊を破った人物はだれか	東郷平八郎
(8) 1894年に、外国人を日本の法律で裁けない不平等な取り決めをなくすことに成功した外務大臣はだれか	陸奥宗光
(9) 1925年に定められた、税金の額による制限をなくし、25歳以上のすべての男子に選挙権を認めた法律を何というか	普通選挙法
(10) 国会の開設に備えて立憲改進党をつくり、早稲田大学のもとになる学校を開いた人物はだれか	大隈重信
(11) 黄熱病の研究中に、アフリカで亡くなった細菌学者はだれか	野口英世